指標3

部局名 都市塾	整備部		所属名	土木類	建設課				所原	属長名	新名	 谷 等	電話	f 48	33-1151 内	線3620	
1. 事務事	業の位	置付け・概要	Ę (Pl	_ A N	1)												
コード	3319	事務事業名称	勝田川	改修事	業								短縮二	コード	経常	臨	時 331
予算区分 会	† 01	一般会計		款	08 土木	读			項	03	河川	費	目	02	河川改良		
区分	自治事務	法定	受託事務	;	根拠法令領		川改作	修協議会	規約		i				i		
事業概要(事	孫事業を	開始したきっかけ	を含めて	記入)													
昭和54年になって事業を			,八千代	市の4	市で勝田川	川改修協	議会	を設立し	,平成	6年7	月2;	5日に勝田川が一級河	川指定さ	されて	`より,千芽	き市が事業	注体と
事務事業を取	ひ巻く状	· 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	後の変化	この推測	I			6本の)柱(章	<u>i</u>)	04	第4章安心安全都市	をめざし	て			
事業区分「そ	の他」の	ため評価対象外						大項	目(節)	02	第2節市民の安全					
							総合	ь	項目	1	01	1. 防災					
							計 画	.,,									
							の施	小	項目		03	(3)都市防災対策の推	進				
							策体系	/m	-= -		02	②河川の整備					
								細	項目	1							
								実施計画	計画事事	0)	4041	勝田川改修事業					
計画事業の位	置付けの	有無		計画	画 事 業 :	期間			~	•		計画事業費	Ē				千円
	業の目	目的・指標・乳	実績(DO))												
対象 (誰を何を対 ているのか)	象にし	一級河川勝田川															
		※平成23年度に実践 勝田川改修事業			支払い												
手段(具体的な事																	
のやり方、手 細)	顺、	※平成24年度に計画 勝田川改修事業へ			40,												
意図 (何を狙って か)		勝田川流域の災害	対策														
ねらい(上位 意図)	施策の	入力対象外															
区分									単位		2 2 年		23年		実績		4 年度 計画
	指標1	事業区分「その他	也」のたる	め評価対	対象外			な	l								
対象指標	指標 2																
	指標3								-								
7T =1 +1-1=	指標1	事業区分「その他 	事業区分「その他」のため評価対象外 					な	L								
活動指標	指標2																
	指標 1	事業区分「その他	<u> </u>	カ評価を				な									
成果指標	指標 2			· HI IMIV				1.6	-								
	指標3																
	指標 1																
上位成果指標	指標 2																

コー	- ド	3319	事務事業	美名称	勝田川改修事業 所属名 土木建設課						
単位				当位	2 2 年度	2 3	3年度			2 4 年度	
				平位	実績	計画	実績		計画		
			国	千円							
	財源内訳		県	千円							
		为訳	地方債	千円							
_			一般財源	千円	7, 914	20, 342			14, 008		11, 644
事業			その他	千円	4, 882				1, 695		
費 (A)	事 業 費 (A)		費の内訳		負担金 12, 796千円	負担金 20,342千円	負担金 15,703千	円		負担金 11,644千円	
人件費(B) 千円				千円	2, 404	2, 518. 2			2, 518. 2		2, 518. 2
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			(A) + (B)	千円	15, 200	22, 860. 2			18, 221. 2	1	14, 162. 2

3. 事務事業の評価(SEE)

3.	事務事業の評価(SEE)								
評価 類型	評価事項	評価区分	Э	里	±				
		□ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外						
	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	□ 結び付くが見直しの余地がある							
		□ 結びつきが弱い・ない							
		☑ 評価対象外事項							
		□ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外						
目	②すでに所期目的を達成しているか?	□ 達成していない							
1的妥当	※「達成している」を選んだ場合、⑥ に進んでください。	☑ 評価対象外事項							
性	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外						
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	□ 可能性はない							
	(民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	☑ 評価対象外事項							
		□ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外						
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある							
		☑ 評価対象外事項							
		□ 有効性向上の可能性がある	事業区分「その他」のため評価対象外						
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	□ 効率性向上の可能性がある							
		□ 両方可能性がある							
		☑ 可能性がない							
有	⑤- 2 有効性や効率性を向上さ	□ 民間委託等							
	せる手段は何か? 該当する手段を選択し、	□ 再任用職員及び臨時的任用職員等 の活用							
効率	具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似 事業との統合・役割見南」」	□ IT化等の業務プロセスの見直し							
性	事業との統合・役割見直し」 である場合は、該当する類 似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し							
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 1 事務		実施主体(所管部署)				
		□ 上記以外の方法	事業 名称 2		実施主体(所管部署)				
	5-3 推進にあたっての課題はあ るか?(一時的な経費増・市	□ ある							
	民の理解等)	口ない							

٦-	- ド 3319	事務事業名称	勝田川改修事業	<u> </u>				所属名	土木建設課			
今後の方向	⑥この事務事業の今待 択し、その詳細につい する。		□ 改革・改善して継続 □ 手法プロセスの改革・改善 □ 事業規模の拡大・縮小 □ 統合・役割見直し □ その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま継続			F業区分「そ <i>0</i>	の他」のため評価対象外					
性				経			事業区分「その他」のため評価対象外					
				削減	不変	増加	-					
	⑦この事務事業の今後 の方向性について選択		向 上									
	由を記載する。	八し、石州に生	│									
			果 ————————————————————————————————————									
※内	この事務事業に対する市民や議会の意見(担当者が把握している意見) ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など 事業区分「その他」のため評価対象外											
	事業区分「その他」	のため評価対象を	ለ									
所属長コメント												
評価調整委員会評価	□ 改革改善して継続 □ 手法プロセスので □ 事業規模の拡大 □ 統合・役割見直に □ その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま継続	改革・改善 ・縮小	業区分「その他」	のため評価	対象外							